

News Release

鹿兒島支店
2020年2月26日

2020年版「電話お願い手帳」の発行・寄贈について ～ お客様からいただいたご要望をヒントに1983年から発行。今年で38年目 ～

NTT西日本では、近年、インターネットに接続できる携帯端末（スマートフォン等）の進展を踏まえ、ご利用者の利便性向上を目的に外出先での新たなコミュニケーションツール「電話お願い手帳(Web版/アプリ版)※1」を2016年12月21日より提供を開始し、多くの方にご利用いただいております。

今回も、Web版をご利用されない方も想定し、電話お願い手帳(Web版/アプリ版)を補完する手段(ツール)として、2020年版「電話お願い手帳(冊子版)※2」を発行いたします。発行部数は、配布先である県内各市町村や福祉団体の意向、利用者ニーズの動向等を踏まえ、県全体で約1,000冊を発行し、2020年3月2日より順次無料配布する予定です。

そこで、2020年版「電話お願い手帳(冊子版)」の発行・配布にあたり、鹿兒島市への贈呈を下記により行います。

記

- 日時 2020年3月2日(月) 午前14時40分～
- 場所 鹿兒島市役所 本館2F 応接室
- 出席者 鹿兒島市 森 博幸 市長
NTT西日本 鹿兒島支店 支店長 榊原 寿治
- 内容 電話お願い手帳(冊子版)：470冊

※鹿兒島市関係機関(本庁、支所、市手話通訳者派遣協議会、市心身障害者福祉センター、市福祉コミュニティセンター、市聴覚障害者協会、市身体障害者協会)の合計冊数




NTTグループ
耳や言葉の不自由な方のコミュニケーションツール
「電話お願い手帳」
アプリ版を
ご利用ください！

耳や言葉の不自由な方、外出先で多くの方に助けを求めたい。そんなニーズを解決するツールとして、NTT西日本が「電話お願い手帳」を開発し、2016年12月より、県内各市町村のスマートフォンにインストールして利用いただけるアプリ版の提供を開始しました。電子版の提供開始にあわせて、印刷版の提供も合わせてご用意。外出先の際に「電話お願い手帳(冊子版)」が役に立つことを。

- 緊急事態のすぐそばに！
「電話お願い手帳」アプリ版は、緊急事態発生時に、緊急連絡先や、緊急時の対応方法を、一目で確認できる。また、緊急時の対応方法を、一目で確認できる。
- 代わりに電話をかけてほしい
「電話お願い手帳」アプリ版は、代わりに電話をかけてほしいというニーズに応えるため、代替連絡先や、代替連絡先への連絡方法を、一目で確認できる。
- 何が起きているのか知りたい
「電話お願い手帳」アプリ版は、何が起きているのかを知りたいというニーズに応えるため、緊急時の対応方法を、一目で確認できる。
- 緊急時の対応方法を覚えてほしい
「電話お願い手帳」アプリ版は、緊急時の対応方法を覚えてほしいというニーズに応えるため、緊急時の対応方法を、一目で確認できる。

※1：「電話お願い手帳(Web版/アプリ版)」は、「電話お願い手帳(冊子版)」の機能をお手持ちの携帯端末等で実現できるように開発しております。利用方法は、以下、URLよりアクセスのうえご利用ください。

<http://www.ntt-west.co.jp/kouken/torikumi/denwaonegai.html>

※2：「電話お願い手帳(冊子版)」は、耳や言葉の不自由な方が外出先で電話連絡等を行なう際に、用件や連絡先等を書いて近くの方に協力をお願いするためのツールとして、昭和58年に千葉県流山電報電話局(当時)に寄せられたお客様のご要望をヒントに発行して以来、今年で38年目。

【報道機関からのお問い合わせ先】

NTT西日本 鹿兒島支店 広報担当
電話 (099) 227-9636
FAX (099) 227-3404

●今すぐアプリ(無料)をダウンロード！
スマートフォンでダウンロードする場合は、QRコードをスキャンしてください。

●アプリのほかPC・スマートフォン・携帯電話でアクセスして利用できるWeb版もあります！

スマートフォンでダウンロードする場合は、QRコードをスキャンしてください。

スマートフォンでダウンロードする場合は、QRコードをスキャンしてください。